

現地の伐採対象木までご案内 林内ガイドシステム「木ナビ®」

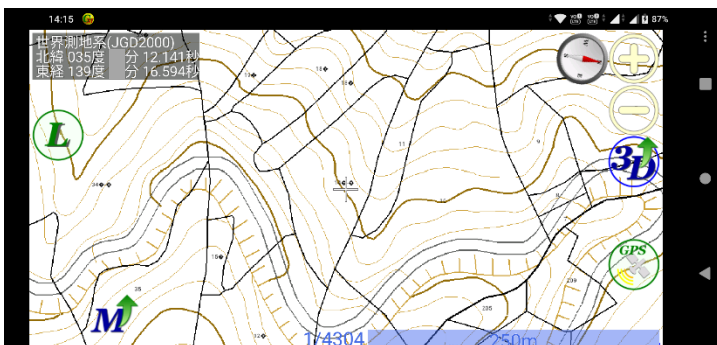
概要

- 森林内は森林3D地図作成システム「Digital Forest®」で情報化され、様々な施業を行うことが可能となった。一方で、例えば間伐木を机上で決めてもその場所に行けるのか？との要望に応えるため、「木ナビ」を開発。
- 地上レーザ計測時の調査ルートを生データや境界ポイントデータをタブレットやスマホにインストールした木ナビで表示し林内に持ち込み、レーザデータを効率よく取得。
- 「Digital Forest」で解析、間伐木の指定や路網設計情報を再度、レイヤーとして木ナビ上に重ね、林内で計画通りに施業。
- 目的とする立木へのナビゲーションは、自己位置を画面の中心に、方角と距離を表示。

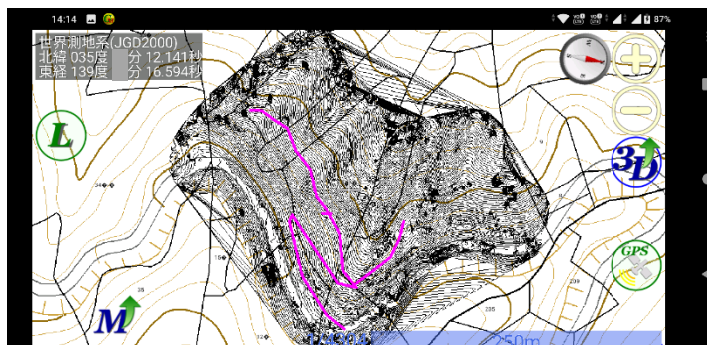
導入効果

- 施業業務の計画を現地に持ち出し、施業の効率化に貢献。
- 森林情報および施業情報、管理情報を一元管理、効果的な森林経営を実現。

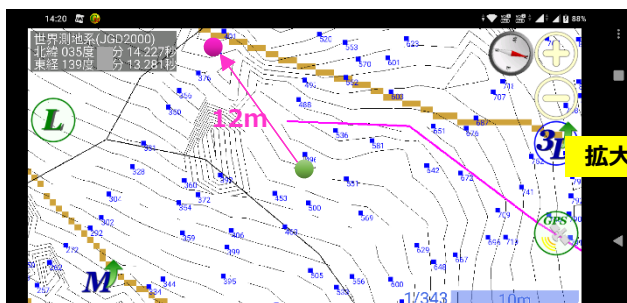
標準地図と林班図を持参、境界確認も画面を見ながら歩行・確認



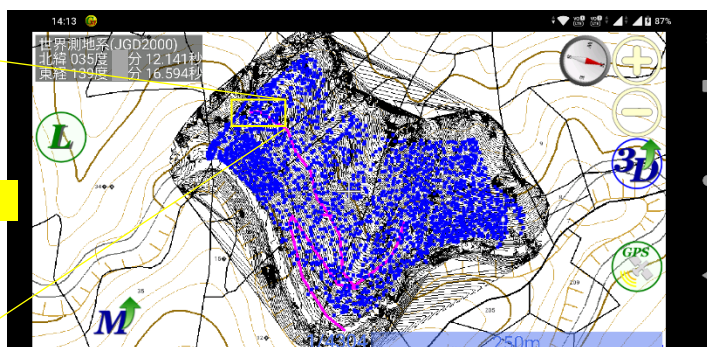
3D計測結果の地形と、作業路の計画を作成、容易な現地確認



立木位置図の拡大表示。表示情報は立木番号。
自位置を中心に、目的立木までの方角と距離を表示



3D計測結果の立木位置図で立木情報や伐採木を特定



○ 対象品目

水稲	畑作	露地野菜	施設園芸	果樹
茶	花き		林業	
酪農	肉用牛	養豚	養鶏	飼料作物
沿岸漁業	養殖業	沖・遠洋漁業	その他水産業	その他

○ 開発等の段階

開発/実証中	
モニター販売中	
一般販売中	○
その他	

📞 連絡先

(株)woodinfo セールsteam
TEL:070-4327-0284
<http://www.woodinfo.jp/>
info@woodinfo.jp

お問い合わせ
フォーム



情報記載日：2020年10月30日